

# てしお

議会だより

No.159

平成29年11月29日発行

北海道  
天塩町議会



啓徳小学校・  
雄信内保育所合同文化祭

## 第3回定例会

- 無線 LAN など補正<sup>ほか</sup>・・・2
- 平成28年度各会計決算を認定・・・3
- 行政報告 / 臨時会・・・4
- 地方創生事業・町立病院などを調査・・・11
- 表紙の写真 / 住民参加企画「まちのこえ」<sup>ほか</sup>・・・12

## 一般質問 6名議員が町政を問う

- 子どものスポーツ活動に支援を・・・5
- 専任の防災担当が必要では・・・6
- 検定試験を通じた学力向上を・・・7
- 指定管理業務の状況は・・・8
- 特産品や返礼品を町内小売店へ<sup>ほか</sup>・・・9
- 公営民営塾の開設を<sup>ほか</sup>・・・10

# 9月 第3回定例会

9月13～14日

平成29年9月定例会は、9月13日に開会し、会期を15日までの3日間と決め、6議員が一般質問を行い、地方創生、防災、医療などについて活発な議論が交わされました。

また、28年度各会計決算9件を決算審査特別委員会において審査し、委員長報告を経て本会議で認定されました。

このほか、29年度一般会計、特別会計の補正予算案や条例案などの議案を原案通り可決し、会期を1日残して閉会しました。



無線LANなどで

1億8900万円追加

## 29年度補正予算

### ●一般会計

歳入歳出の補正予算は1億8900万円を追加し、総額を46億3200万円としました。

歳出の主な内訳は、無線LAN等情報伝達基盤整備事業1873万円、町道東2条通線横断歩道設置工事で109万円、病院事業特別会計繰出金で9千万円、町民保養センター事業特別会計繰出金で700万円（工事に伴う休業補償）、シェアリングエコノミー拠点等整備事業の備品購入費で1613万円、スポーツ教育推進事業で350万円の追加となっています。

### 質疑要旨

新規の申請者を優先しては

### 遠藤

住宅リフォーム支援事業は大変効果があるが、数年続けて補助を受けていた人と新たに受けようとする人がいた場合、後者を優先させるべきでは。

### 住民課長

なるべく優先するようこの春から受け付けています。

## 条例改正

・天塩町表彰条例の一部改正

勤続表彰の該当者を明確化。

## その他

(主なもの)

・功労者表彰の件

町議会議員、監査委員、農業委員会委員を務めた桑村健一氏（雄信内）を功労者として表彰することを原案可決。

・固定資産評価審査委員会委員の選任  
和田昇氏（南町）の再任に同意。

・意見書提出  
「林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書」、「全国森林環境税の創設に関する意見書」の2件の意見書を国に提出。

# 28年度の予算はどう使われた?

## 一般会計・特別会計の決算を認定

### 決算審査 特別委員会

平成28年度の一般会計並びに特別会計8件の合計9件の決算審査のため、議長と議選監査委員を除く7議員で構成される決算審査特別委員会が設置され、委員長に遠藤功議員、副委員長に横山敦議員を選出した後、9月13日から2日間にわたり、審査が行われました。審査終了後、委員長が「本町全体が潤い、安心して子育てができ、雇用があり、若者が定着できるまちづくりをめざし、各種事業に取り組むことを期待する」と本会議で結果を報告し、全会一致で全件の決算が認定されました。

### 委員会中の主な質問

#### 財産差押えも辞さない姿勢を

横山

町税の滞納について、町長は大口の滞納者と面談していくとのことだったが、実施したのか。また差押えも行ったのか。

#### 住民課長

約100万円以上の滞納がある大口滞納者については庁舎に呼び、町長、課員と面談しています。人数は約10名です。差押えについては、給与等で12件、96万8千円実施しています。

横山

数字では面談で効果が上がったとは見えませんが、給与以外に財産の差押えまで行わなければならぬと思うが考え方は。

#### 長瀬副町長

今までの差押えは給与が主でしたが財産の差押えについても辞さないと考えています。

#### 老朽化した倉庫の整理を

佐々木

建物として用を成さないような施設を倉庫・書庫代わりにしているが、そのような使い方がいつまでまかり通るのか。解体しないまま管理

されていない施設が増えていないか。

長瀬副町長

内部で検討しており、好ましくない建物については、整理する方向性で考えています。

#### しっかりとした事業の評価を

佐々木

地方創生評価委員会の開催がなかったとのことだが、行政総体とし

て行政評価についての考え方は。

町長

評価されて初めて価値がわかると思いますので、皆さんに評価されるような形にもっていく努力が必要だと思っています。

#### 雄信内へき地保育所の給食は

佐々木

28年度から始まった雄信内へき地保育所の給食について、冬期間の配送などが危惧されていたが、問題はなかったか。

福祉課長

特に問題などはありませんでした。



▲町内にある倉庫のひとつ  
(9丁目倉庫)

(次ページに続く)

## 委員会中の主な質問

### いつくしま公園の管理は

石山

4年前、いつくしま公園に苗木を植栽したが、先日見に行くのと1本も無かった。行政としてどう考えているか。

### 住民課長

平成25年に植栽を委託しましたが、翌年にはやや立ち枯れ状態で、今年の7月、町民から問い合わせがあり、住民課で清掃しました。

石山

植栽したものについて業者ら管理の指導はなかったのか。責任は。

### 町長

管理が不十分でした。今後このようなことのないようしっかりと管理体制をとって

きたい。

### 高校の魅力向上の協議を

横山

天塩高校への支援については通学費助成金、バス運行経費、部活動遠征などの各種補助金を合わせて約5200万円となつていて。魅力ある高校づくりについて、高校とどのような協議をしているのか。

### 町長

校長と協議をしています。特産物を利用した調理の科を新設した高校もあるようで、今のままで良いのかという疑問は強く持っています。高校やPTAなどと協議して高校が存続していただけるような努力をしていかなければならぬと考えています。

## Jアラートの不具合を陳謝

9月定例会で町長から行政報告

8月29日午前6時2分、北朝鮮が弾道ミサイルを発射し、この時、北海道など12道県の住民にはJアラート（全国瞬時警報システム）により緊急情報が伝達されましたが、天塩町については、午前6時6分に自動受信できていたものの、連動するはずの防災無線は、自動送信されませんでした。連動しなかった要因を調査中ですが、通常行っている訓練時には連動していることを確認しており、現在は復旧しています。情報伝達ができなかったことに対し、深くお詫び申し上げます。

## 第2回臨時会

8月7日 泉源浄水場建設の工事契約の締結を可決



▲泉源浄水場の建設工事

8月7日に招集された第2回臨時会では、泉源浄水場建設事業の1つとして、地下水を取水ポンプ場から新浄水場へ送る導水管と新浄水場から浄水を送るための送配水管を布設する工事の契約を菊地建設(株)と締結することについて原案のとおり可決しました。

## 第3回臨時会

9月5日 夕映改修の工事契約の締結を可決ほか



▲夕映（本館・新館）の改修工事

9月5日に招集された第3回臨時会では、地方創生事業（シェアリングエコノミー拠点等整備事業）として林業研修センター・コミュニティセンターの改修に係る3件の工事請負契約の締結について原案

- ・ 夕映改修の工事契約の締結を可決ほか
- ・ 建築主体工事 (株)石山組
- ・ 機械設備工事 (株)渡辺設備工業
- ・ 電気設備工事 三村電機工業(株)
- ・ 夕映改修の工事契約の締結を可決
- ・ また財産の取得（2件）についても、原案どおり可決しました。
- ・ X線一般撮影装置 (株)ムトウ
- ・ 検体検査システム (株)モロオ

# 一般質問

教育

石山直継 議員

## 子どものスポーツ活動に支援を

町長 前向きに努力したい



校教育以外でもスクールバス、市街地への買い物や通院のためのバス、天塩・更岸間のバス（週末は沿岸バスへ委託）、天塩・中川間通学バスの4つのバスを運行しているが、これらの経費は。

石山 ①町では、通学用スクールバス、市街地への買い物や通院のためのバス、天塩・更岸間のバス（週末は沿岸バスへ委託）、天塩・中川間通学バスの4つのバスを運行しているが、これらの経費は。

②部活動終了後のバス時刻の改善策は協議されたのか。  
③町内のスポーツ少年団や部活動が全道・全国大会へ出場している。支援策として学

町長

①スクールバスと通院などのためバス（地域医療バス）で約3,925万円、天塩・更岸間のバスで補助金・委託料を合わせて約4,111万円、天塩・中川間通学バスで約1,283万円です（詳細は表のとおり）。  
②部活動終了時間が中学校と高校で異なり、高校の方に合わせて運行しています。特に冬季に中学校の部活動が早く

終わる長時間待つことになるためスクールバスとは別のバスの運行などを検討しています。

③全国大会に出場することになった場合、交通費の一部補助を行っています。中学校部活動については、中体連に限り中学校体育文化連盟に対して参加経費の全額を補助しています。質問にあるような家庭への負担軽減策については、スポーツ活動に関するものはありません。近隣

### 町内外のバスの運行状況

(町長答弁より。千円以下切捨て)

| 名称  | 方面・区間                   | 経費  |
|---|-------------------------|---|
| スクールバス<br>(小中高校通学用。更岸のみ<br>小中学校通学用)<br>地域医療バス | 泉源・間寒別(幌萌)<br>雄信内・作返・更岸 | 3,925万円<br>(28年度・5台)                            |
| 天塩更岸線<br>(町は路線バス運休日に運行委託)                     | 天塩～更岸間                  | 411万円<br>(29年度・補助金と委託料の合計。路線バス運休日分を町が沿岸バスに運行委託) |
| 天塩・中川間通学バス<br>(高校通学用)                         | 天塩～中川間                  | 1,283万円<br>(28年度)                               |

での支援策などを調査し、何ができるか検討していきたい。

石山

①「子どもを部活動に参加させたいが、親の負担が大きい」という相談が私のところにあつた。支援策を検討するべきでは。

②バスの事故が多い。スクールバスはドライバー付きで貸すべきでは。

③夕映のバスの現状は。

教育長

①実態を把握し、近隣の支援状況を調査して検討したい。

②ドライバーについては人の確保や経費の問題をクリアしなければならず、可能かどうかも含めて検討したい。

商工観光課長

③利用者送迎のため指定管理者に貸し出していますが、運転手が確保

できず、使用していません。

石山

①部活動に伴う負担について支援窓口を今後つくるべきでは。  
②夕映のバスを部活動に使う方法はないのか。  
③子どもの環境の整備について町長の考えは。

教育長

①支援のあり方を見極める必要があり、全体的な協議をしたい。

長瀬副町長

②見通しが立てば有効活用を考えていきたい。

町長

③子どもたちがくじけず前に進んでいく教育が大事だと思います。今後、対象者数や必要なものを検討し、前向きな努力をしていきたい。

横山敦議員

# 専任の防災担当が必要では

## 町長 危機管理対策官など検討する

であるため、期限の迫った仕事があれば防災が後回しになってしまつ。これらを迅速かつ確実に進めるためには専任の防災担当者の設置が必要不可欠では。



横山

- ① 防災備蓄の品名とストック量は。
- ② 防災備蓄の保管先、保管状況は。
- ③ 保管先の耐震化及び水濡れの恐れは。
- ④ 職員間での防災情報共有は。

町長

① 食糧は今年度購入分を合わせ7200食になります。発電機・毛布・石油ストーブなどは、順次計画的に購入を進めています。

② 役場庁舎東側の倉庫・

横山

雄信内支所・11丁目防災倉庫・天塩小学校・啓徳小学校にそれぞれ分散配置されています。

③ 床置き状態であり整理棚などの設置を早急に行い、床上浸水に備えるほか、搬出・搬入の際に手間取ることのないよう進めます。耐震化については見直しや再検討を要します。

④ 住民課職員においては、情報共有が図られています。新・職員初動マニュアルを作成し全職員の防災・減災意識の更なる向上を図り職員全体での情報共有をしっかりと進めていきます。

食品備蓄計画の根拠と食事の際に必要な紙食器や箸などの備蓄は、9丁目・11丁目倉庫は倒壊の可能性の高い建物であり防災倉庫には適していない。防災倉庫の整備は急務だが、新たに整備するには多額の費用と時間がかかり、災害に早急に備えるためには今ある施設の有効利用が望ましい。

町立病院の病室が削減された場合、空いた病室を防災食糧備蓄庫として活用してはどうか。また、各体制の不備を感じる。災害時に陣頭指揮を執るのは自治体職員であり全職員の情報共有が最も重要。しかし住民課防災担当者は兼務

住民課長

町の備蓄7200食は主に避難所で使われる量で避難人数を約800人と想定しています。800人×3食×3日分です。紙食器類も順次、備蓄を進めており来年度には全て揃うと思います。

町長

異常気象の発生など想定外の状況が各地で起き、非常に危機感を覚えます。職員体制をしっかりと考えていかなければならない時期だと考えています。先進地域では危機管理対策官など経験のある人の雇用や自衛隊の指揮官的な立場であった人に働いて

横山

もらうことも可能ではないかと考えています。それらも含め今後しっかりと検討を進めていきたい。提案いただいた空き病室の件については病院側とも打合せをしていないので慎重を期さなければならぬと思つていますが今後の中でどのような結論が出せるのか、検討していきたい。

町長

多かつた。災害伝達方法を早急に改善する必要はある。災害対策の遅れは、長く大きな失敗の始まりになる。町長を筆頭に全職員、危機意識とスピード感をもった対応を。

ある程度の面積の防災倉庫、集中しておけるような防災センターが一番良いですが相当の予算がかかります。今の段階では非常に難しいものがあります。早急な対応が必要であり、できるだけ早く結論を出したい。



▲役場東側の倉庫の備蓄

渡辺修勝 議員

# 検定試験を通じた学力向上を

教育長

## 関係者と検討・協議したい



渡辺

児童生徒の学力向上について質問をする。

児童生徒が受検級合格という具体的な目標を定め、受検をすることを通して、合格に向けた学習活動や家庭学習を充実させることによって、基礎学力の向上を図り、更にその成果を実感させることによって、学習意欲を高めていくといった学力向上サポートとして、各種検定試験を通して学習意欲の向上と家庭学習の定着を図ることを考えられな

いのか。

教育長

自分の資格となる検定試験を通じた取り組

みは行っていませんが、各小中学校においては、学校内での音読検定や100マス計算、朝読・家読、家庭学習の手引き



▲学習サポートの様子（啓徳小学校）

などを配布し、宿題や家庭学習ノート等の提出で、学習意欲の向上や家庭学習の定着を図っているところですよ。

提案の各種検定試験の支援も、更なる学習意欲の向上と家庭学習定着のためのひとつの手段と考えています。

そのため、現状の児童・生徒の学習、学力状況を踏まえて、多種多様な検定試験の何を支援対象とすれば学習意欲の向上につながるのか、どのような形での支援が望ましいかなどを関係者と検討していきたいと考えています。

渡辺

関係者と検討していきたいという答弁なので、前向きの検討と解して再質問をする。

検定資格を取得することで、学力の向上を目指すと共に目標を持ち、それを達成するために学習計画を立てる方法

### ひとくちメモ

## ～検定試験と自治体による検定料の助成～

検定試験には漢字検定、英語検定、算数・数学検定など数多くの種類があり、難易度に応じて級が設定されている。

学力の向上などを目的に検定料を補助する

自治体もあるが、対象となる検定試験や学年、補助率などは自治体により異なっている。



教育長

検定の助成の関係については予算の関わることであり、教育委員会としては、それも含めて関係者と協議をしたいと考えています。

を学び、多くの習慣を身に付けることになると考える。現在、行われている学習サポート推進委員会の拡大事業として、検定料の助成等も一緒に検討してはどうか。

谷村敏彦 議員

# 指定管理業務の状況は

町長 条例などに基づき管理している



谷村

指定管理施設の状況について伺う。

- ① 現在行っている指定管理業務の件数は。各指定管理業務の所管課、業務期間、契約方法は。
- ② 指定管理業務の期間中に契約等で協議変更等がそれぞれ起きることがあるのか。
- ③ 指定管理業務の締結先の町民の雇用は。また経営状況は。
- ④ 指定管理業務の施設及び管理条例・施行規則等の内容はそれぞれ順守しているのか。

町長

① てしお温泉夕映、天塩町営草地、天塩町立特別養護老人ホーム恵愛荘など6件です（詳細は表のとおり）。

② 夕映では施設改修に伴い、業務範囲及び業務実施条件に一部変更が生じ、現在指定管理料や休業補償について協議中です。町営草地は、業務範囲及び業務実施事項に変更が生じた場合に協議しています。デイ・サービスセンターは、平成27年度の制度改正に伴う介護給付費の減額に伴い、指定管理料の増額の変更を行った経過があり、今後も協定締結に間に合わない制度改正が生じた場合は、変更することもあり得

ます。

③ 夕映では、22名の従業員のうち町内在住者は21名で、経営状況は、毎年度終了後決算報告により確認をしています。町営草地では、雇用従業員数が、常勤6名、非常勤6名で、経営状況は毎年度終了後の事業報告書により確認をしています。

④ 条例、規則に基づき施設管理を行っています。恵愛荘、デイ・サービスセンター、ケアハウスかがやき、老人福祉センターでは、58名の従業員のうち1名を町外から雇用しています。経営状況は、いずれの施設も充分な運転資金を確保し運営しています。

## 町の施設の指定管理の状況

| 施設の名称                           | 所管課   | 業務期間                    | 契約方法        |
|---------------------------------|-------|-------------------------|-------------|
| てしお温泉夕映<br>(株ポラリス)              | 商工観光課 | 平成27年10月1日<br>～30年3月31日 | 公募型プロポーザル方式 |
| 天塩町営草地<br>(株天塩町酪農振興公社)          | 農林水産課 | 平成29年4月1日<br>～32年3月31日  | 公募によらない方式   |
| 特別養護老人ホーム 恵愛荘<br>(福)天塩町社会福祉協議会) | 福祉課   | 平成27年4月1日<br>～30年3月31日  |             |
| デイ・サービスセンター<br>(福)天塩町社会福祉協議会)   |       |                         |             |
| ケアハウスかがやき<br>(福)天塩町社会福祉協議会)     |       |                         |             |
| 老人福祉センター<br>(福)天塩町社会福祉協議会)      |       | 平成28年4月1日<br>～33年3月31日  |             |

谷村

- ① 福祉課が管理している各施設の入居利用料に不払いはないか。
- ② デイ・サービス等の利用実績は。

- ③ 老人福祉センターの備品のチェックは行っているか。
- ④ 町営草地の現在の預託牛の放牧頭数は。
- ⑤ 夕映で公募式プロ

ポーザル方式を使った経緯は。

福祉課長

- ① 今までありません。
- ② 28年度の実績で609名の利用がありました。

- ③ 昨年度確認しました。今年度も確認していきたい。

農林水産課長

- ④ 放牧頭数は、9月11日現在で798頭、今年度最多時で1145頭です。

商工観光課長

- ⑤ 指定管理者が自由な営業方針により施設の目的を達成するための管理運営をしてもらうことが理想と考えており、その狙いを叶えるためにもっともよい方法と考えています。

佐々木裕之 議員

### 特産品や返礼品を町内小売店へ

**町長** 返礼品は町内で購入できる



佐々木

① 特産品開発と町内流通販売は。  
② ふるさと納税返礼品の現状は。

**町長**

① 28年度から国交付金利用の「天塩国眠れる食資源活用プロジェクト」で製品開発・販路開発拡大事業を公開の公募型のプロポーザルにより委託先業者を選定しました。  
② 返礼品は昨年18品目から29に増え件数は昨年より22.96%の増

で、町内で購入できます。

佐々木

28年実績1400万円のうち1100万円が天塩国特産品プロジェクト。この業者は法人か個人か雇用実態は。「すごい肉まん」など食品食肉の許可は、設備品は。小売りの実態や小売商店への卸し実態は。当初住所は海岸通5丁目、今は新栄通5丁目移転だが、その許可や6人の雇用を確認したか。納税返礼品も、小売実態がない例や、卸・小売がわかりにくい。町民への周知は足りていない。チューチュープリンの特権は町のもの確認したはず。返礼品は2千万円超

えであり、業者全部委託やシステム化やチェック体制が必要。

**総務課長**

当事業者は保存場所、人手の都合上、店は構えず自宅で設立し通販や町内卸小売業者に卸しており、製造資格はあります。雇用は書類上6名の会社ですが実雇用は1人です。小売業の許認可は現在も海岸通で、個人事業から社団法人に手続き中です。返礼品のシステムは、雇用や商業振興のシステム構築を目指したい。

佐々木

業者は法人化や雇用などに頑張つてほしいし、税金などで還元してほしい。町として育てる努力や方向づけをすべき。資源活用プロジェクトと製造・卸・小売の関係の整理が必要。納税返礼品は、町の発注行為と

公金支出。販売元に注文でなく、光麺や肉まんは各小売店にすべき。

**長瀬副町長**

ふるさと納税返礼品の卸と小売りの関係は小売りが主役でいくべきで、小売業、地域の商業と商店街の振興を考えていきます。

齊藤副町長

委託業者が、宇野牧場・とらや・特産品プロジェクトなど町内事業者と一緒にやるか決めます。卸に関し、しじみ光麺・肉まんは、特産品プロジェクトと決めました。卸と小売りを峻別すべきで、卸先から町が買うことは整理をすべきだと思えます。今後、町内業者に広く利益が流れるような形に整えていければよいと思います。

佐々木裕之 議員

### 病院介護ベット廃止には反対

**町長** 施設等の入所まで病床は続ける

② 想定していません。

佐々木

① 平成30年3月の介護ベッド廃止には反対。経管栄養・喀痰吸引患者の行き先はない。グループホームは住居で、介護ベッド廃止の受け皿にならない。

② 現在の医師体制が変わった場合、30ベッド満床90%とか15対1看護体制が白紙となる想定はしたのか。

佐々木

契約・派遣看護師人件費は職員の倍近く、医師年収も同様。この対策をせず3千万円の赤字削減のため貴重な介護ベッドを削減するのでなく、介護医療院や院内サービスパイプ付高齢者住宅など検討すべき。廃止の相談は議会に1回だけだ。

**町長**

① 現在18ベッド中11名が利用しています。30年3月でも施設等の入所に至るまでは病床は続けます。医療行為不要の方はグループホームで対応可能です。また介護度3以上は恵愛荘で対応可能と考えています。

**町長**

町の財政問題があり、安心して入院してもらうという意味では非常な断腸の思いですが、そこに至らざるを得ない環境にあります。

遠藤功議員

## 公設民営塾の開設を

町長 他町村の事例を調査して検討したい



遠藤

全国学力テストにおける道内の平均正答率は全国平均を下回る状況が続く、各自治体には学力向上への取組みがより求められている。こうしたことから市町村が学習塾を開設し都市部との格差解消を図る動きが道内で活発化している。学力向上には公設民営塾の整備が急務。町長の考えは。

町長

道徳・英語の教科化に伴う教員の業務負担

増が見込まれる中、学校教育現場の外から教育を援助する必要性は理解するところです。他町村の事例を調査し、学力の現状と学校教育での指導状況を踏まえて何ができるのか、それが公設民営塾で補えるものか検討していきたい。

遠藤

公設民営塾は、道内では三笠市や足寄町などの市町村で開設されている。自治体により対象者や開設目的は多様だが、後れをとるのは得策ではない。教育現場は働き方改革の真つただ中で、学校現場のみでの学力向上対策は困難と思われる。いち早く高校存

続をも考えた全国モデルとなる公設民営塾の開設決断をするべき。

町長は検討したいとのことだが、施策予算に反映できる時間は限られている。「ひとつづくり予算」として30年度予算で取り組む考えは。

町長

30年度予算に計上する前に調査を行い、場所や人、予算について意見集約をしなければならず、まだ約束できる段階ではないと思っっています。小中学校、高校も含め、そういった対策が必要か議論したい。可能ということになれば議会と相談の場を持ちたい。

遠藤功議員

## 町民憲章賞制度の創設を

町長 今後、協議を進めていきたい

遠藤

本町では、すでに表彰条例が制定されているが、受章者は公職にあつた者とされている傾向にある。自分の仕事やボランティア活動を通じ、徳を積んでいる方もいる。こうした方を表彰することが後に続く人材を育てることに繋がる。

本町は開基100年に5つの柱からなる町民憲章を制定している。黙々と町の活性化に汗を流している方々を対象にした顕彰の機会確保のため「町民憲章賞」を創設し、広くその努力をたたえるべきと考え、町長の所信は。

町長

本町では昭和55年に町民憲章を制定しました。一方、町の政治・文化・社会その他各般にわたり町政振興に寄与し、または模範と認められた方に対する表彰を定めた天塩町表彰条例を昭和45年に制定し、今では2年に1度、表彰式を執り行っています。質問にあつたとおり、公職にあつたものが主な受章者であることは認めるところです。現行の規定では表彰者に該当しにくいながらも町の振興ため地道に努力している方々を表彰するという趣旨には私も大いに共感し、検討に値すると考えており、表彰審議会委員からも同様

遠藤

町民憲章は制定されているものの町広報の紙面にも位置づけされていない。まちづくりの基本姿勢として考え直すべき。表彰制度を見直す用途は、いつまでとする考えか。

町長

可能であれば来年度には実施できるように進めていければよいと考えています。案ができれば議会に相談したい。

8月25日

総務文教常任委員会

# 地方創生事業などを調査

8月25日、地方創生事業、災害対策、産業廃棄物最終処分場について所管事務調査を実施しました。

委員会の意見としては、町民に対しても商品の試食会や評価の場を設け意見を広く聞く取り組みが必要。

は、避難訓練では災害発生時と同様の訓練を実施していくべき。

## 【調査結果】

①地方創生事業  
特産品開発内容と6次産業化への道程などについて担当者から聴取を行った。

②災害対策  
防災訓練と自主防災組織の取組みなどについて担当者から聴取を行った。

③産業廃棄物最終処分場の管理状況  
産業廃棄物最終処分場の管理状況について担当者から聴取を行った。

特産品開発内容と6次産業化への道程については、28年度に天塩國（てしおのくに）食資源活用プロジェクトで生み出された売り上げは「至高の天塩しじみ光麺」など10品目で1434万2千円。ふるさと納税においても29年度は5千万円の納税を目指し返礼品を充実させていきたいとの説明を受けた。

防災訓練については28年8月28日に津波避難訓練を実施し参加者は270名だった。委員会の意見として

受入れ状況は、見込まれていた町営住宅の除却に伴う廃棄物の搬入がなかったことや工事の激減などにより、搬入量が935.3m<sup>3</sup>の計画に対して49.3m<sup>3</sup>とわずかとなっている。委員会の意見として、施設の維持は非常に困難で廃止の検討も視野に入れることが必要。



▲非常食の備蓄状況を調査

8月29日

産業厚生常任委員会

# 町立病院・道の駅などを調査

8月29日、町立病院施設の現地調査、町立病院の運営状況、道の駅など観光施設の現状について所管事務調査を実施しました。

町立病院の運営状況について、担当者から説明を受けた。28年度の外来患者数は1万8318人から2万950人に増加した一方、入院患者数は1万6973人から1万5200人に減少した。委員会では、町民が町外医療機関ではな

く、町立病院を受診してもらえよう努めるべきとの意見が出た。

## 【調査結果】

①町立病院施設の現地調査  
前回の調査（昨年12月22日）で課題があるとされた設備への対応状況を確認した。

②町立病院の運営状況  
町立病院の運営状況について、担当者から説明を受けた。28年度の外来患者数は1万8318人から2万950人に増加した一方、入院患者数は1万6973人から1万5200人に減少した。委員会では、町民が町外医療機関ではな

く、町立病院を受診してもらえよう努めるべきとの意見が出た。

・トイレは2階東側の狭かった和式2基を除却して洋式1基を整備した結果、混雑の解消が図られた。

③観光施設の現状  
道の駅てしお、夕映、鏡沼海浜公園について現地調査を行った後、担当者から説明を受けた。調査結果と課題は次のとおり。

・道の駅は身障者用の駐車場の位置などに課題あり。他の道の駅を参考にしてより魅力的になるよう検討するべき。

・洗面台は車椅子用の洗面台が整備された。

・夕映は外構の雑草や廃棄物が美観を損ねており、指定管理者への指導徹底を。

・浴室は浴槽の縁の出入り部分が切り下げられ、手すりが設置された。

・鏡沼海浜公園はバーベキューハウス横のトイレの老朽化が著しく抜本的な改善を。



▲縁の切り下げ・手すりの設置が行われた病院の浴槽

## 表紙の写真

啓徳小学校・雄信内  
保育所合同文化祭



10月8日、啓徳小学校体育館で、啓徳小学校・雄信内保育所合同文化祭が行われ、小学生による器楽演奏や演劇、保育所児童によるお遊戯などが披露されました。写真は、保育所の子どもたちが「どんぐりころころ」などの歌を披露している場面です。保護者たちが見守る中、少し緊張した面持ちで練習の成果を発揮していました。

## 国に要望書を提出

10月6日、各種懸案事項解決要望のため、菊地議長、後藤副議長、草刈・遠藤・横山各委員長並びに長瀬副町長の6名が、中央要望として総務省、農林水産省などを訪問し、①公衆無線LAN環境整備支援事業の支援・防災行政無線更新に係る補助支援制度の創設②農地基盤整備事業（公共事業）等の推進③しじみ資源対策事業に係る諸問題の解決について、要望書を手渡しました。



## 今回はJAてしお女性部の皆さんにお話を伺いました!



# まちづくり

No.5

天塩で活躍する人たちを紹介するよ!



JAてしお女性部の活動は?

エルダー、ミドル、フレッシュの3部制でそれぞれ活動しており、全体の集まりは年6回ほどです。活動内容はJA事務所前の花壇整備、牛

の出席・病気や乳質改善についての勉強会、料理教室などです。

まちづくりについて

感じることは?

普及センターの指導員がいなくなり、活動が半減してしまいました。

ね。町内の会合やイベントは参加したくても仕事で時間が合わず、参加できないことが多いと感じます。

議会や議会だよりの印象は?

議会だよりの関心のある記事は読んでいます。議員さんの発言は市民の声を聞いているからそのものだと思います。議員さんと町民とのつながりは大切に感じます。今度、議会を傍聴してみたいと思います。皆さん、ありがとうございます。

(取材 横山・谷村)

編集・発行  
議会広報特別委員会

- ◎委員長 後藤 忍
- 副委員長 横山 敦
- ☆委員 佐々木 裕之  
谷村 敏彦

議会を  
**傍聴**  
を  
しませんか?

次の定例会は  
12月14日～15日の予定です。  
(一般質問は初日に行う予定です)

この議会だよりは、わかりやすく、読みやすいUD FONT by MORISAWAを使用しています。